

つながりを  
大切に  
学校  
かわりあい  
笑顔あふれる  
伏古北



# 伏古北

学校便り



<https://www.fushikokita-e.sapporo-c.ed.jp/>

令和7年12月25日発行 第9号

つながりを大切に  
学校 ~かわりあい  
笑顔あふれる  
伏古北~

2学期の姿から(1、3、5年生、あおぞら学級)

## 1年生

1年生は、入学してからたくさんの「わんだふるな」経験を重ねてきました。初めは戸惑いや不安を抱えていた子も、少しずつ「自分で乗り越える力」が身に付いてきました。

だんだん難しくなってきた漢字や計算も、友達と一緒に考えてみたり、自分で試してみたりする中で、少しずつできるようになってきました。また、学習中に分からないことがあると、友達と相談したり先生に質問したりしながら解決する姿も見られます。こうして自分で考え、仲間と助け合う経験を積み重ねることで、学ぶ楽しさや挑戦することの大切さを少しずつ実感しています。

学習発表会では、友達のせりふをさりげなくカバーする思いやりを見せたり、普段は前に出るのが苦手な子も勇気を出して舞台に立ったりと、一人一人が自分の役割を大切にしながら挑戦する姿が印象的でした。こうした経験を通して、子どもたちは自分たちでたくさんの壁を乗り越え、学ぶことや挑戦することの楽しさを感じるようになっていきます。

たくさんの挑戦を経験して自信をつけた1年生。3学期も、友達と協力しながら新しいことに挑戦し、できることをどんどん増やしていったほしいと思います。

## 3年生

「1+2=3!」1年生2年生で身に付けた学びの上に、更にパワーを積み重ねようという思いのこもった学年目標を掲げながら、みんなで一歩ずつ「3年生」という山を登ってきました。初めてのクラス替えというちょっと大きな峠にドキドキした4月。理科や社会、リコーダー、習字など、初めての学習に興味をもって取り組んでいるうちに、ドキドキがワクワクに変わるが増えた1学期。初めてバスに乗って出かけた校外学習、社会科のトライアル見学では、たくさんの発見や驚きに、みんなの目がキラキラしていました。

新しい挑戦や経験をしていく中で、できなかったり分からなくて困ったりしたときに、お互いに声を掛け合って助け合う仲間の心強さを分かり始めた2学期。学習はもちろん、係活動、畑の豆のお世話、虫のお世話、タグラグビーなど、友達と協力しながら進めることが増えてきました。

学習発表会で、達成感を味わうことができた66人の子どもたちは、諦めないで頑張ることの大切さを身をもって知ることができたはず。自分の成長に喜びを感じながら、この後も小さな一歩を積み重ね、全員で「3年生山」のてっぺんを目指して行ってほしいと思います。



## 5年生

4月には新しい学級に緊張している様子も見られましたが、学年目標である「GO FOR IT!」を合言葉に、日々の学習や学校行事に一生懸命取り組んできました。特に滝野宿泊学習では、初めてのことに不安もあったようですが、自分の仕事に責任をもって取り組んだり、見通しをもってお互いに声を掛け合って行動したりと、「自分たちで」を意識して活動を進め、大きく成長するとともに、仲間との絆を深めていました。

先日は、自分たちで考えて作り上げた学習発表会を無事成功させ、さらに高学年としての自信につながったようです。5年生になり、委員会やクラブ活動、スマイル活動など5年生が中心となって進めていく場面も多くなりましたので、この自信をこれからの活動に生かしていくことでしょう。

また、総合的な学習の時間「年長さんと仲良くなろう」では、幼稚園・保育園を訪問し、園児と交流しました。3学期には、どうしたら園児が楽しんでもらえるのか、5年生で考え、交流する予定です。高学年として、他学年にどのように関わっていくとよいのか、6年生に向けての大切な学習になるはずです。学年の絆をさらに深め、4月には最高学年になるという自覚をもって、5年生の残りの日々を過ごしてほしいと思います。

## あおぞら学級

あおぞら学級では、1年生から6年生までの19名の子どもたちが、「ホップ・ステップ・ジャンプ」を学級目標に、一人一人が自分らしさを大切にしながら生活しています。この1年間、自分の目標に向かって一歩一歩努力を重ねてきた子どもたち。できるようになった時の達成感を自信に変え、邁進してきました。笑顔で「〇〇ができるようになった!」「苦手なことにも挑戦したよ!」と話してくれる姿に、これまでの歩みやその軌跡を感じます。自分の成長を素直に喜び、時には友達の成長を自分のことのように受け止められることが、あおぞら学級のよいところです。今年度も残りわずかですが、今後も持ち前の笑顔を大切に、生き生きと過ごせるように努めていきます。

### 1月行事予定

1	木	元日	学校無人化
2	金		
3	土		
4	日		
5	月	冬季休校日	
6	火	冬季休校日	↓
7	水		
8	木		
9	金		
10	土		
11	日		
12	月	成人の日	
13	火		
14	水		
15	木	3学期始業式(4時間授業・給食あり) 校外巡視・見守り下校(～16日)	
16	金	1・2年4時間授業 返本週間(～23日) PTA 資源回収日	
17	土		
18	日		
19	月	1・2年4時間授業、3～6年5時間授業 (～23日、金曜日課) スクールカウンセラー来校日	
20	火	外国語専科	
21	水	ALT 外国語専科	
22	木	ALT 外国語専科	
23	金	避難訓練④(冬の災害)	
24	土		
25	日		
26	月	児童委員会② スクールカウンセラー来校日 オリンピックミュージアム見学(3年)	
27	火	図書貸出開始 外国語専科	
28	水	ALT 外国語専科 保育園との交流(5年)	
29	木	ALT 外国語専科 特別支援教育巡回相談員来校	
30	金		

### 生活目標:寒さに負けない じょうぶな体をつくろう

#### 冬季休業について

■ 冬季休業中の過ごし方について、学校で指導しました。御家庭でもお子さんと御確認をお願いします。

・冬休みは20日間と夏休みに比べ短く、また年末年始もあるため、あっという間に終わってしまいます。先日配付した「冬休みのくらし」(長期休業中の生活や校外生活の約束を記載しています。)を御覧になり、御家庭でもお子さんと冬休みの過ごし方や約束を話し合ってみてください。

・冬休みは、夏休みのようなドリルはありませんが、学年ごとに課題が出されています。詳しくは各学年・学級のお便りで御確認ください。

・子どもたちが安全に過ごせるように、道路わきの雪山に登らない、落雪の危険のため軒下に入らないなど、冬の安全について再度御確認いただくよう、よろしくお願いします。

■ 冬季休業中に学校へ連絡する必要がある場合は、次のようにお願いします。

・お子さんの事故や入院の他、緊急の場合には、学校へ連絡してください。

<平日の午前8時15分から午後4時30分まで>  
電 話:784-3322 FAX:784-2694

・土日祝日と年末年始閉庁・冬季休校日(12月27日(土)～1月6日(火))の期間は学校が無人化になります。この期間は、学校に電話がつかないため、御承知おきください。

・冬季休業中に転校する場合は、学校へ連絡の後、転校手続きのため学校へお越しいただくことになります。事前に、転校に必要な証明書の作成や、諸費の精算の準備等がありますので、早目にお知らせください。

### 3 学期始業式

■日 時：1 月 15 日（木）

■登校時刻・日課：8 時 15 分～25 分 4 時間授業・給食あり

■下校時刻：13 時 15 分頃

■持ち物：上靴・冬休みの課題・筆記用具・図書室から借りた本、ハンカチ・ティッシュなど  
（詳しくは各学年・学級のお便りで御確認ください。）

\*冬休み前に持ち帰った道具類は、点検・補充・洗濯をするなどして、3 学期に順次持たせてください。

### 1/16（金）～23（金）の日課について

冬休み明け1/16（金）～23（金）の6 日間は、子どもたちが長期休みの生活から新学期の生活リズムにスムーズに戻るよう以下のように日課を変更しています。普段と下校時刻が変わりますので、お間違えのないようにお願いします。

・1・2 年生…4 時間授業（給食あり）

下校は、13 時 20 分頃

・3～6 年生…5 時間授業（給食あり、金曜日課）

下校は、14 時 05 分頃 としています。



児童の安全なインターネット利用に向けて教育委員会が作成した啓発コラム、連載 6 回目です。御家庭でのお子さんへの関わりの参考していただけたらと思います。

### **安全なインターネット利用のための保護者向けコラム⑥ 『生成AIと子ども ～便利な時代との上手な付き合い方～』**

生成AIは急速に普及し、進化を続けています。私たちの生活を便利にする一方で、その特性を理解し、適切に使うことが求められています。特に、子どもたちは、そのメリットと注意点を知ることが大切です。

生成AIは、学習サポートや翻訳、検索など、知識を広げる手助けをしてくれます。しかし、生成AIの情報は必ずしも正確とは限らず、間違いや偏りが含まれることもあります。そのため、「AIが言っているから正しい」と鵜呑みにせず、複数の情報を確認する習慣を身に付ける必要があります。

また、生成 AI が生成する文章や画像には、著作権やプライバシーの問題が関わることもあります。生成 AI を使うときは、ルールを守り、責任をもって活用する意識を育てることが大切です。

生成 AI は利用可能年齢を 13 歳以上としているものも多くあります。規約をよく読み、適切に利用するようにしてください。

これからの時代、AI はますます身近な存在になります。御家庭で話し合いながら、「生成 AI にできること」「人間が考えるべきこと」を理解し、上手に付き合っていきましょう。



### ホームページをリニューアルしました

- ・学校ホームページにスマートフォンモードを設定しました。スマートフォンでアクセスすると一般的なスマートフォンの横幅に合わせた画面で表示されます。また、写真を閲覧する際など、縦スクロールで見やすくなりました。
- ・「学校の様子」も頻繁に更新しています。是非御覧ください。



<https://www.fushikokita-e.sapporo-c.ed.jp/>

## スキー学習について

■3学期は、スキー学習があります。全学年グラウンドのスキー山での学習と、3年生以上はサッポロティネスキー場での学習を予定しています。

■3年生以上のサッポロティネスキー場でのスキー学習は以下の日程です。

- 2月3日(火)・・・5、6年生、あおぞら学級5・6年
- 2月12日(木)・・・3、4年生、あおぞら学級3・4年  
(2月24日(火)の予備日は、5、6年生優先です。)



※この日は、学校前に4台のバスが順次停車し、乗降を行います。積雪で学校前の道路が狭くなっていますので、8時～9時と14時～15時の間は送迎等での自家用車の駐停車はお止めください。

※2月24日(火)の予備日は、5、6年生優先です。5、6年生が2月3日に実施できた場合、3、4年生、あおぞら学級の予備日になります。2月3日、2月12日の2日とも悪天候で中止になった場合、今年度3、4年生、あおぞら学級のスキー場での学習は実施いたしません。

■バス会社から、安全のためスキー靴でのバスの乗り降りはできないとの連絡がありました。したがって、今年からスキーとスキー靴をスキーセンターまで持って行って履き替えることになります。ブーツケース、またはスキー靴が入る大きめのリュックが必要です。用意をお願いします。(リュックの方が両手を使えるので、より安全でお勧めです。)

■バス代、リフト代につきましては、実施後にお知らせします。なお、サッポロティネスキー場のシーズン券を持っているお子さんは、リフト代は発生しません。詳しくは、3学期にお知らせします。  
(費用の目安:学習券1日1,000円、バス代金2,800円前後 合計 3,800円程度)

※2月の諸費振替日に引き落とさせていただきます。

※今年度、11月にバス料金が改定となりました。御家庭には費用の面で御負担をお掛けしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

■安全にスキー学習を進めるために、今年も3学期初めにスキー学習の保護者ボランティアを募集させていただきます。御協力をお願いいたします。

- ・1・2年生・・・グラウンドでのお手伝いをお願いします。(主に準備・後片付け、スキーの脱着などのお手伝いです。スキーを履く必要はありません。)
- ・3～6年生・・・スキー場の学習でお手伝いをお願いします。(スキーを履いてグループの列の一番後ろについて子どもの補助をお願いします。)

■3学期、校舎内にスキー置場を設置します。スキー置き場は、冬休み最終日(1/14(水))に設置しますので、スキーやスキー靴は15日(木)以降に学校に持ってきてください。なお、スキーを持ち帰る場合、平日の16時45分までに御来校ください。土日は、学校は開いていませんので対応できません。御協力をお願いします。

■冬休み中に、スキー用具の点検をお願いします。

- ・スキー靴は足の大きさに合っているか。
- ・ビンディングはスキー靴に合わせてあるか。



※学校でスキーの調整はできません。購入した店舗などで調整をお願いします。

※低学年は、用具の出し入れや着脱、平地で歩いてみるなどの練習を冬休み中に必ず行うようお願いします。

次の学校だよりの発行は、1月15日(木)です。